

1. 訓練科一覽

専門校	訓練課程	訓練科名	募集対象者(応募資格)			定員	入校時期	募集日程	訓練期間	授業料等の有無			
			①新規学卒予定・ 離転職者の別								②学歴		
			離転職者	新規中卒	新規高卒								
南部校	普通課程	環境設備工学科	○		○	高卒以上	令和7年 4月	A B1 B2	2年	有			
		溶接科	○		○	高卒程度			20名		1年		
		機械加工科	○		○	高卒程度			10名		1年		
	短期課程	造園・エクステリア科	○	○	○	不問			20名	1年	無		
		アパレルクリエイト科	○		○	不問			20名	1年			
		塗装科	○	○	○	不問			20名	1年			
北部校	普通課程	電気設備科	○		○	高卒程度	令和7年 4月	A B1 B2	1年	有			
		木造建築・再生科	○		○	高卒程度			10名		1年		
	短期課程	木工・デザイン科	○	○	○	不問			10名	1年	無		
		建物設備サービス科	○			不問			10名	令和6年10月		D	6か月
									10名	令和7年4月		B1,B2	6か月
		ケアサービス科	○			不問			20名	令和6年10月		D	6か月
20名	令和7年4月						B1,B2	6か月					
美作校	普通課程	自動車整備工学科	○※		○	高卒以上	令和7年 4月	A B1 B2	3年	有			
	短期課程	総合実務科	知的障がいのある方で、原則新規学校卒業予定者			不問	10名	令和7年 4月	C	1年	無		

募集対象者(応募資格)について

各訓練科について、上の「訓練科一覽」の表中①、②の両方の要件を満たす方が募集の対象です。

分類についての説明は、以下をご確認ください。

- ①新規学卒予定・
離転職者の別
- 「新規中卒」…令和7年(2025年)3月までに中学校を卒業予定の方
 - 「新規高卒」…令和7年(2025年)3月までに高等学校を卒業予定の方
 - 「離転職者」…上記の「新規中卒」、「新規高卒」以外の方

※離転職者の方が自動車整備工学科に入校される場合、公共職業安定所(ハローワーク)所長の受講指示の対象にならないなど、制度上の取扱いにおいて他の訓練科と異なる部分があります。詳細は、必ず事前にハローワークまでお問い合わせください。

- ②学歴
- 「高卒以上」…高等学校卒業以上の学歴の方。令和7年(2025年)3月までに高等学校を卒業予定の方も対象です。
 - 「高卒程度」…高等学校卒業程度の学力を有する18歳以上の方。(実際に高校を卒業していなくても、受験可能です。)令和7年(2025年)3月までに高等学校を卒業予定の方も対象です。
 - 「不問」…学歴に関わらず、①の要件を満たしていればどなたでも受験可能です。

募集日程について

同一の訓練科について、複数の受験日程があります。ただし、応募資格により受験できる日程が異なりますので、ご注意ください。

詳しくは、p04「4 募集日程」を確認してください

2. 費用

(1) 普通課程の訓練料は、入校選考料、入校料及び授業料が必要です。

普通課程：(南部校)環境設備工学科、溶接科、機械加工科 (北部校)電気設備科、木造建築・再生科 (美作校)自動車整備工学科

種別	区分	金額	納付時期	納付方法
入校選考料	1回	2,200円	入校願書提出時	県手数料収納窓口で納付 ^{※2}
入校料 ^{※1}	1件	5,650円	入校時	県手数料収納窓口で納付 ^{※2}
授業料 ^{※1}	年間	118,800円	年2回分割 (納付期限5月末日、11月末日)	納入通知書

(2) 短期課程の訓練料は、入校選考料、入校料及び授業料は無料です。

(3) 普通課程、短期課程とも、教科書、作業服、各種資格取得等に要する費用は、自己負担になります。

3. 応募手続き

入校を希望する方は、各高等技術専門校又はハローワーク(公共職業安定所)にご相談ください。

応募者の区分	応募に必要な書類			提出先
	入校願書	調査書 (就職者用)	職業相談票 (乙)	
新規高等学校卒業予定者	○	○		希望する訓練科のある高等技術専門校 ^{※3}
新規高等学校卒業予定者で 総合実務科を受験される方	○	○		ハローワーク(公共職業安定所)
新規中学校卒業予定者	○		○	
離転職者	○			

■ 応募に必要な書類について

- (1) 入校願書 ・入校願書は、各高等技術専門校又はハローワーク(公共職業安定所)で入手できます。
 ・県立高等技術専門校のホームページからもダウンロードできます。 <https://haretech-okayama.jp/>
 ・6か月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm×横3cmの写真を貼付してください。
 ・第1志望又は第2志望として、普通課程の訓練料を受験される方は、県手数料収納窓口で、
 入校選考料2,200円を納付し、納付済証を入校願書に貼付してください。納付額は、下表のとおりです^{※2}。



	①	②	③	④	⑤	⑥
第1志望	普通課程	普通課程	普通課程	短期課程	短期課程	短期課程
第2志望	(第2志望なし)	普通課程	短期課程	普通課程	短期課程	(第2志望なし)
納付済証	①～④に該当する方は、2,200円分の納付済証を貼付				貼付不要	

- (2) 調査書 新規高等学校卒業予定者は、高等学校で作成した就職者用の調査書(全国高等学校統一用紙)を使用してください。
- (3) 職業相談票(乙) 新規中学校卒業予定者は、中学校で作成した職業相談票(乙)を提出してください。
- (4) 健康診断書 新規中学校及び新規高等学校卒業生以外の合格者は、速やかに医師の発行する健康診断書を提出してください。

※1) 入校料及び授業料については、経済的理由により、納付が困難と認められる方等(生活保護世帯に属する方、市町村民税非課税世帯に属する方等)のための減免制度があります。詳しくは、各高等技術専門校までお問い合わせください。

※2) 県手数料収納窓口は、岡山県庁、県民局、地域事務所などにあります。詳細は、p32をご確認ください。

※3) 新規高等学校卒業予定者のうち身体障がい・知的障がい・精神障がいのある方が短期課程を受講する場合、ハローワーク経由で応募いただくことで訓練手当の支給対象となる場合があります。詳しくは、各高等技術専門校かお近くのハローワークまでお問い合わせください。

※提出書類は、可否に関わらず返却しません。

4. 募集日程

同一の訓練科について、複数の受験日程があります。ただし、応募資格により受験できる日程が異なりますので、ご注意ください。

(1) 令和6年10月入校 募集日程 (北部校 建物設備サービス科及びケアサービス科のみ)

日程	応募資格	願書受付期間	選考日	合格発表日
D	離転職者	令和6年6月12日(水) ～令和6年8月14日(水)	令和6年8月29日(木) [面接予備日8月30日(金)]	令和6年9月6日(金)

(2) 令和7年4月入校 募集日程 (すべての訓練科で募集があります。)

日程	応募資格	願書受付期間	選考日	合格発表日
A	新規高等学校卒業予定者	令和6年9月17日(火) ～令和6年10月17日(木)	令和6年11月1日(金)	令和6年11月11日(月)
B1	・新規高等学校卒業予定者 ・新規中学校卒業予定者	令和6年11月8日(金) ～令和6年12月24日(火)	令和7年1月18日(土) [面接予備日1月19日(日)]	令和7年2月3日(月)
B2	・離転職者	令和7年1月6日(月) ～令和7年3月3日(月)	令和7年3月17日(月) [面接予備日3月18日(火)]	令和7年3月26日(水)
C	知的障がいのある方で、原則新規高等学校卒業予定者	令和6年8月23日(金) ～令和6年10月18日(金)	令和6年11月8日(金)	令和6年11月22日(金)

5. 選考方法

- ・選考は、希望する訓練科の設置された高等技術専門校で行います。
- ・学科試験と面接を行います。一部の訓練科では、適性検査も行います。
- ・学科試験は、原則として国語と数学をあわせて1時間で行います。

■ 就職氷河期世代を対象とした入校優先枠について (※短期課程の訓練科のみ)

短期課程の訓練科では、就職氷河期世代の方を対象とした入校優先枠として、次の要件①～③の全てを満たす方で、選考の結果合格最低基準を満たした方を、所定の人数枠内において優先的に選考します。

- ① 昭和45年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方
- ② 各日程の願書受付開始月の初日の1年前の日以降、正規雇用労働者として雇用されたことがない方
- ③ 正規雇用での就労を希望している方

6. その他

(1) 過去問題等の公開について

- ・前年度の選考で使用した学科試験の問題(過去問題)と、過年度の選考で出題された問題で構成した「参考問題」を公開しています。(ただし、総合実務科では、試験問題の公開をしていません。)
- ・過去問題等の閲覧又は配布を希望する方は、各高等技術専門校又は県庁労働雇用政策課へお越しください。
- ・参考問題は、岡山県労働雇用政策課のホームページからダウンロードできます。

<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-8761.html>

(2) 本人への試験結果の提供について

試験の実施後、ご自身の学科試験の得点について、口頭による試験結果の提供を申し出ることができます。受験者本人が、受験票、身分証明証を持って、受験した専門校にお越しください。なお、電話やメール等による提供はできません。

(3) 追加募集等について

- ・選考の結果、合格者が各訓練科の定員に満たない場合は、上記日程とは別に追加募集を行うことがあります。
- ・合格者が定員に満たない場合や定員を超える場合があります。